

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年8月9日

上場会社名 株式会社 石井工作研究所 上場取引所 大  
 コード番号 6314 URL http://www.i-kk.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井見敏  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務経理部長 (氏名) 辻野治弘 TEL 097-544-1001  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成25年3月期第1四半期の業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	526	34.3	△60	—	△48	—	△96	—
24年3月期第1四半期	392	△39.7	△172	—	△160	—	△145	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△12.41	—
24年3月期第1四半期	△18.69	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	6,418	5,266	82.0	677.49
24年3月期	6,591	5,409	82.1	695.94

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 5,266百万円 24年3月期 5,409百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,500	30.7	10	—	20	—	10	—	1.29
通期	3,200	36.0	34	—	54	—	34	—	4.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	7,800,000株	24年3月期	7,800,000株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	27,058株	24年3月期	27,002株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	7,772,956株	24年3月期1Q	7,773,134株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 1「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	1
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	1
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	1
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	1
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第1四半期累計期間 .....	4
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	5
(5) セグメント情報等 .....	5
(6) 重要な後発事象 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、依然として厳しい状況にあり、世界景気に減速感が広がり、円高の影響があるものの、輸出に持ち直しの動きがみられ、復興需要やエコカー補助金などの政策効果もあって、個人消費が緩やかに増加しており、生産活動も国内外における自動車販売が堅調に推移したことから緩やかに持ち直すなど、総じて回復傾向がうかがえました。

半導体業界では、IT投資抑制と買い控えの影響が大きく、PC向け汎用部品に受注回復がみられたものの、テレビが不振度合いを強め、PCやデジタルカメラ、事務機等の生産水準は総じて底這い状況にあり、部材の需給バランスの改善は進みにくい状況にありました。また、業績悪化した国内半導体大手2社の再建に向けた動向が注目されております。

このような経済状況のもとで、当社は半導体関連事業を中心に活発な受注活動を推進し、パワー型半導体製造装置にも積極的に対応し、また、納期短縮を図るとともに、購入品や材料等の仕入価格低減や販売費及び一般管理費の節減に努めましたが、受注回復は進展せず厳しい収益状況が続きました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高5億2千6百万円（前年同四半期比34.3%増）となり、営業損失6千万円（前年同四半期は営業損失1億7千2百万円）、経常損失4千8百万円（前年同四半期は経常損失1億6千万円）、四半期純損失9千6百万円（前年同四半期は四半期純損失1億4千5百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①半導体関連事業

半導体業界の動向を映じて、受注回復は進展せず、全売上高の99.9%を占める半導体関連事業の売上高は、前年同四半期比では38.5%増加し、5億2千6百万円となりました。

#### ②その他

不動産・建築関連事業及び浄水事業の売上高は1百万円に達しませんでした。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は30億9千9百万円となり、前会計年度末に比べ1億9千5百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が2億5千1百万円減少したことによるものであります。固定資産は33億1千9百万円となり、前会計年度末に比べ2千2百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が4千7百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は64億1千8百万円となり、前会計年度末に比べ1億7千2百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は5億7千6百万円となり、前会計年度末に比べ4千5百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が1億1千1百万円減少したものの、その他流動負債が2億2百万円増加したことによるものであります。固定負債は5億7千6百万円となり、前会計年度末に比べ7千4百万円減少いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が5千7百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、11億5千2百万円となり、前会計年度末に比べ2千9百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は52億6千6百万円となり、前会計年度末に比べ1億4千3百万円減少いたしました。これは主に当期純損失の計上9千6百万円及び配当金の支払い3千8百万円等により、利益剰余金が1億3千5百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は82.0%（前会計年度末は82.1%）となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期第2四半期累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）及び平成25年3月期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）の業績予想については、平成24年5月14日付当社「平成24年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」にて発表いたしました金額に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

#### （減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,433,909	1,456,547
受取手形及び売掛金	1,245,412	993,557
商品及び製品	197,550	208,528
仕掛品	238,983	243,283
原材料及び貯蔵品	143,897	158,862
その他	59,646	62,887
貸倒引当金	△24,381	△23,949
流動資産合計	3,295,020	3,099,718
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	721,320	712,466
土地	1,820,173	1,820,173
その他(純額)	228,920	214,356
有形固定資産合計	2,770,414	2,746,996
無形固定資産	37,722	35,992
投資その他の資産	488,635	536,143
固定資産合計	3,296,772	3,319,132
資産合計	6,591,792	6,418,851
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	349,514	237,897
未払法人税等	10,567	3,917
引当金	55,030	16,210
その他	116,516	318,709
流動負債合計	531,628	576,734
固定負債		
役員退職慰労引当金	481,632	424,017
その他	169,007	152,033
固定負債合計	650,640	576,051
負債合計	1,182,268	1,152,785
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,186,300	1,186,300
資本剰余金	2,757,259	2,757,259
利益剰余金	1,507,595	1,372,296
自己株式	△11,449	△11,459
株主資本合計	5,439,705	5,304,395
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△30,181	△38,330
評価・換算差額等合計	△30,181	△38,330
純資産合計	5,409,524	5,266,065
負債純資産合計	6,591,792	6,418,851

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	392,298	526,970
売上原価	414,152	442,738
売上総利益又は売上総損失(△)	△21,853	84,231
販売費及び一般管理費	150,416	144,800
営業損失(△)	△172,269	△60,568
営業外収益		
受取利息	668	3,606
受取配当金	2,944	2,769
投資不動産売却益	7,069	5,554
その他	1,017	1,094
営業外収益合計	11,699	13,024
営業外費用		
支払利息	—	346
為替差損	107	372
その他	189	94
営業外費用合計	297	812
経常損失(△)	△160,868	△48,357
特別損失		
役員退職慰労金	—	61,469
特別損失合計	—	61,469
税引前四半期純損失(△)	△160,868	△109,826
法人税、住民税及び事業税	1,183	1,183
法人税等調整額	△16,779	△14,576
法人税等合計	△15,595	△13,392
四半期純損失(△)	△145,272	△96,434

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	半導体関連事業		
売上高			
外部顧客への売上高	380,196	12,102	392,298
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	380,196	12,102	392,298
セグメント損失(△)	△86,202	△17,189	△103,391

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産・建築関連事業及び浄水事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△86,202
「その他」の区分の損失	△17,189
全社費用(注)	△68,878
四半期損益計算書の営業損失(△)	△172,269

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	半導体関連事業		
売上高			
外部顧客への売上高	526,585	385	526,970
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	526,585	385	526,970
セグメント利益又は損失(△)	25,256	△18,491	6,764

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産・建築関連事業及び浄水事業等を含んでおります。



2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	25,256
「その他」の区分の損失	△18,491
全社費用(注)	△67,333
四半期損益計算書の営業損失(△)	△60,568

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。